

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象
美術 I	2	1	全	必修	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7組

使用教科書・副教材	「美術1」 38-光村・美I-701 光村図書		
指導目標	美術の基礎を学び、様々な観点から豊かな創造活動を展開させる。 美を感じ取る感性を高め、表現する楽しさや完成の喜びを味わう。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	形や色彩の性質や効果、造形的な特徴などを基に全体のイメージで捉えることを理解している。 意図に応じて、材料や用具の特性を生かして創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。	感じ取ったことや自分の思いなどから主題を生成し、形や色、構図、材料や用具の特性などについて考え、見やすさや美しさの調和、統一感などを総合的に捉え創造的な表現の構想を練っている。	主題を生み出し、伝達する内容や目的などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通し持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。

学期	月	週数	学習内容	学習のねらい	時間
1	4	1	1,オリエンテーション	あらゆる美術の用具の扱い方や授業の流れについて理解する。	4
		2	他己紹介・「ヒヨコの安心」	選択教科として、共に学習する新しい仲間とのコミュニケーションを図りながら、作品制作を通して相手を思いやる心情を養い、表現する活動を行う。	
		3	2,鉛筆について・鉛筆創り (絵画表現)	身近な画材である「鉛筆」についての知識を学び、実際に鉛筆を削る活動を行う。同時に、道具の扱い方や使用方法などを安全指導も含めて行う。	4
	5	4			
		5	3,デッサン 「利き手じゃない方の手」 (絵画表現)	自分の手をしっかりと観察し、特徴を捉えて表現する。前時の学習を踏まえ、デッサン用具の扱いを習得し、対象の陰影・量・質・空間を理解しながら表現する。	4
		6			
	6	7	4,色彩学 「色相環」 (絵画表現)	アクリル絵の具の性質と使用方法を理解し、色の三属性を踏まえた混色や色彩心理を活かした配色ができるようになる。	4
		8			
		9	5,カリュシウェアデザイン (デザイン)	これまでの学習を通して学んだことを基に、沖縄発祥のカリュシウェアのデザインをビジネスやカジュアルなどの活用シーンに合わせて制作する。伝えたいテーマや思いを基に主題を見つけ出し、色や形、材質などを考えて表現し、コンクールへの出品を目指す。	6
	7	10			
		11			
		12	6-1,「ポスターで伝える」① ・映画鑑賞 (映像メディア鑑賞)	読書感想画の制作に向けて、映像メディア作品の鑑賞を通して感情や思い、感動を絵に表す活動に対する興味・関心を高揚させ、絵に表す主題や技法の発想を高める。	10
		13	6-2,「ポスターで伝える」② ・読書感想画①「本選び」	学校図書館を活用し、読書活動に取り組み、自らの思いや感動を絵に表す「読書感想画」の作品制作の主題を見つけることを目指す。また、読書を通して感じたことを絵の具での作品制作に表すためのアイディアスケッチの活動を行う。	
2	9	14	6-3,「ポスターで伝える」③ ・読書感想画 (絵画表現)	主題に基づき、色彩理論に基づき、自分の表したいイメージから構図や配色などの画面構成を考え、その効果を工夫しながら表現する。絵に込めた思いや感情、色・形・技法の工夫などから感想を書き、作品の完成を目指す。	
		15			
		16			
	10	17	7,「風船張り子」 ・校内装飾 ～ハロウィン装飾～ (工芸)	身近なものから作り上げ、実際の生活を彩る「張り子」の技法について学ぶ。個々に作品制作を行い、その作品を集合させ構成することで、全校生徒を楽しませる校内装飾となることを体験する。	8
		18			
		19			
		20			
	11	21	8,サンドブラスト 「オリジナルグラス制作」 (デザイン・工芸)	身近なものから作り上げ、実際の生活を彩る工芸・デザインの分野について学び、「サンドブラスト」の技法で自分だけのオリジナルグラスを制作する。また、使用実験を行い、自らの作品を活用する喜びを実感する。	6
		22			
		23			
	12	24	9,「レザークラフト」 オリジナルキーホルダー制作 (工芸)	皮革という素材の活用法や歴史を学び、その性質や加工技術を理解して制作する。実際の生活に寄り添う、使いやすさや美しさ考えた装飾を行う。	6
		25			
		26			
3	1	27	10,「映画鑑賞」 ・映像メディア鑑賞	日本でCGの技法が使用された初期のアニメ作品と、連続撮影によるクレアアニメを見比べて、現代の映像メディア表現との差異を感じ取る。	2
		28			
		29	11,「版で表す」 ・シルクスクリーン (トートバック制作)	・版画技法についての知識を学び、違いや活用方法などについて学ぶ。 ・孔版版画技法「シルクスクリーン」について学び、その技法を活用して自分だけのオリジナルトートバックを作成する。	8
		30			
	2	31			
		32	12,表紙デザイン 「進路ノート」をデザインしよう	全校生徒が次年度使用する「進路ノート」の表紙デザインを考案する。ノートに相応しいテーマを掘り下げ、配色やレイアウトに気をつけながらデザインする。	6
		33			
		34			
	3	35	まとめ	1年を振り返り、作品管理等のまとめをおこなう。	2